

令和2年度事業報告書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

特定非営利活動法人岡山ロボット技術子供育成協会

1 事業実施の成果

当団体が教育用ロボットを設計し、入門しやすいロボットを提供することで、ロボット作りを学ぶ子供たちを増やす事ができました。また教育的ロボット競技会の認知度向上は継続して実施し、認知度の向上させる成果が得られた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
ロボット作りの教育活動	ロボット作りの講習会開催	未実施	—	—	—	—
教育的ロボット競技会の開催・支援活動	ロボット競技会の支援	11月1日	倉敷市	5名	県内在住児童40名	0
教育的ロボット競技会の開催・支援活動	ロボット競技会の支援	11月22日	倉敷市	7名	県内在住児童40名	0
教育的ロボット競技会の開催・支援活動	ロボット競技会の支援	11月29日	岡山市	7名	県内在住児童25名	0
教育的ロボット競技会の広報・啓蒙活動	科学キッズフェスティバル in 岡山祭り	12月13日	岡山市	2名	県内在住児童24名	4
教育的ロボット競技会の開催・支援活動	ロボット競技会の支援	12月20日	倉敷市	7名	県内在住児童40名	0

(2) その他の事業

なし

様式例（法第28条第1項関係「前事業年度の計算書類（活動計算書）」①

令和2年度 活動計算書
令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

特定非営利活動法人 岡山ロボット技術子供育成協会
(単位：円)

科目	金額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	5,000		
賛助会員受取会費		5,000	
2. 受取寄附金			
受取寄附金	0		
施設等受入評価益		0	
3. 受取助成金等			
委託金	10,000		
4. 事業収益			
5. その他収益			
受取利息			
雑収益			
経常収益計			15,000
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費	0		
(2) その他経費			
会議費	0		
旅費交通費	0		
ロボット部品費	2,700		
消耗品費	1,540		
送料	0		
印刷費	0		
事業費計		4,240	
2. 管理費			
(1) 人件費	0		
(2) その他経費			
会議費	0		
旅費交通費	0		
消耗品費	0		
印刷費	0		
管理費計		0	
経常費用計			4,240
当期経常増減額			10,760
III 経常外収益			
1. 固定資産売却益	0		
経常外収益計			
IV 経常外費用			
1. 過年度損益修正損	0		
経常外費用計			
税引前当期正味財産増減額			
法人税、住民税及び事業税			
当期正味財産増減額			10,760
前期繰越正味財産額			127,473
次期繰越正味財産額			138,233

※ 今年度はその他の事業を実施していません。

令和2年度 貸借対照表

令和3年3月31日現在

特定非営利活動法人 岡山ロボット技術子供育成協会
(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	45,726		
預金（中国銀行）	197,401		
未収金			
流動資産合計		243,127	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
有形固定資産計			
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計			
(3) 投資その他の資産			
敷金			
投資その他の資産計			
固定資産合計			
資産合計			243,127
II 負債の部			
1. 流動負債			
短期借入金	104,894		
前受民間助成金			
流動負債合計		104,894	
2. 固定負債			
長期借入金			
退職給付引当金			
固定負債合計			
負債合計			104,894
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産	127,473		
当期正味財産増減額	10,760		
正味財産合計		138,233	138,233
負債及び正味財産合計			243,127

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等（対象事業等が定められた補助金等を含む）を受け入れた場合は、「III 正味財産の部」を「指定正味財産」と「一般正味財産」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

- I 資産の部
 - 1 流動資産
- II 負債の部
- III 正味財産の部
 - 1 指定正味財産
 - 指定正味財産合計
 - 2 一般正味財産
 - 一般正味財産合計

様式例（法第28条第1項「前事業年度の財産目録」）

令和2年度 財産目録

令和3年3月31日現在

特定非営利活動法人 岡山ロボット技術子供育成協会

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現金	45,726		
中国銀行普通預金	197,401		
流動資産合計		243,127	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
什器備品			
有形固定資産計			
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計			
(3) 投資その他の資産			
投資その他の資産計			
固定資産合計		0	
資産合計			243,127
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
短期借入金			
預り金	104,894		
流動負債合計		104,894	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			104,894
正味財産			138,233

前事業年度の年間役員名簿

(令和2年4月1日から令和3年3月31日)

特定非営利活動法人 岡山ロボット技術子供育成協会

No.	役職名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
1	理事長	澤山 博幸		R2年4月1日 ～R3年3月31日	報酬無し
2	副理事長	川野 壮一		R2年4月1日 ～R3年3月31日	報酬無し
3	理事	三輪 昭生		R2年4月1日 ～R3年3月31日	報酬無し
4	同	稲毛 順		R2年4月1日 ～R3年3月31日	報酬無し
5					
6					
7	監事	森 省三		R2年4月1日 ～R3年3月31日	報酬無し

【備考】

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 2 「役職名」の欄には、理事、監事又は理事の職名を定めている場合はその職名の別を記載する。
- 3 「住所又は居所」の欄には、各役員住所又は居所を証する書類の記載どおりに記載する。
- 4 「就任期間」の欄には、左に記載された役員全員についてそれぞれ記載し、「報酬を受けた期間」の欄については、報酬を受けたことがある役員はその期間を、報酬を受けなかった役員については「報酬無し」とそれぞれ記載する。